

お鍋の方

織田信長の側室の一人。文学に造詣が深く、信長の側室の代表的存在として行動し、織田家の位牌所を守ったとされている。

五龍姫

毛利元就の娘。次女は吉川元春の長男・元長に、三女は毛利輝元の正室となっており、毛利一族の結束を固めるのに貢献した。

阿茶局

武田家臣神尾忠重に嫁ぎ、夫の死後家康の側室となる。才知に長け、奥向きの諸事一切を家康より任せ、秀忠の教育にあたった。

浅井長政

北近江の大名。織田信長と同盟を結び全盛期を築いたが、信長が朝倉家と敵対関係になったことで、信長と戦い抜くことを決意した。
「命尽きる時まで正々堂々と戦え！」

毛利元就

安芸の戦国大名。地方領主から中国地方の覇者にまで昇りつめた稀代の知将。巧みな策略と戦略を駆使し、十カ国の領主となった。
「1本の脆い矢も東になれば折れぬ」

北条氏康

相模の大名・北条家第三代当主。その武勇から「相模の獅子」と謳われ、武田・上杉らの侵攻を防ぎ、関東に北条王国を築いた。